

# ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 597-2100

第255号

社協 HP は  
こちら

鴻巣市箕田4211-1 鴻巣市総合福祉センター内

FAX 597-2102

令和 5年10月発行

いつでも・どこでも・誰でも

そして楽しく



夏はやっぱり「ボランティア」!

小学生から大人まで、ボランティア体験に熱くなれた!!



## 夏のボランティア体験プログラム 2023

今年、ボランティア団体のご協力により、30種類の体験メニューから小学生から大人までがボランティア体験をおこないました。

将来なりたい仕事に繋がる体験となったり、改めて身近な家族を大切にしたいと感じた方もいました。また、地域で活動するボランティアの皆さんと一緒に活動できたことで、ボランティア活動をより身近に感じられたと思います。来年の再会を楽しみにしています!

子ども達と手遊びをして、終了後には、おはなし会で読んだ本を活動日誌に残します



街の中にお花が増えると、会話のきっかけにもなり、地域の人たちの憩いの場ができますね



聴覚障がいのある方から、手話を教えてもらいました



啓発活動のためのマスコットキャラをあしらった椅子作りを体験しました



紙芝居を効果的に動かすことで子ども達がより楽しめるテクニックを教えてくださいました



VR 器機を使って認知症について学びました



高齢の方が日頃どんな場面で不便に感じているか体験できました



車椅子と手作り補助具を使い、障がいのある方のポッチャのプレスタイルを体験してみました



ボランティアとボランティアに来て欲しい場所を繋ぐ

## ボランティアの出会いの窓

～着付けボランティアの紹介～



新たなボランティアさんをご紹介します。  
着付け教室で出会った、江原さんと大森さん。



自分たちの好きなもの、特技である着物と着付けを、誰かのために活かせるボランティア活動を始めたいとご相談いただき、この度ボランティア登録初となる「着付けボランティア」が誕生しました。



「着付けをすることが楽しいし、喜んでもらえることが嬉しいです」というお二人の気持ちが表れた言葉がとても素敵で感動しました。



今後の活動としては、事情により団体が支援しているお子さんの七五三・成人式・卒業式の着付け、高齢者施設で過ごしている利用者さんへの節目のお祝い事の着付けボランティア活動をされる予定です。

依頼された方の思い出の着物や家族から譲り受けた大切な着物などがあれば、その思い出に寄り添い着付けをしていただけます。着物のご用意が難しい場合には、ご相談にも乗ってくださるそうです。

ハレの日には、着物を着て一番綺麗な自分でお祝いしたいですね。  
子どもたちや高齢者施設の利用者の方たちの思い出の一日を、一緒にお手伝いしてくれます。



### 【お願い】

ボランティア活動の為、団体及び施設からのご依頼に限らせていただきます。また、現在お二人で活動されるので、着付け人数と活動時間に制限がありますことをご了承ください。下着、フェイスタオル等はご本人様でご用意いただけます。



子どもたちを支援する団体、高齢者施設からのボランティア相談をお待ちしております。

掲載内容やボランティアに関するご相談は、  
ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。  
鴻巣市社会福祉協議会（ボランティアセンター）  
TEL 048-597-2100 FAX 048-597-2102  
<http://kouosu-syakyo.or.jp>